

あきつ

2019年4月15日発行

第621号

発行 / 社会福祉法人 天童会 飯野順子

第一回

秋津コンサート

桜がほころび始めた3月23日、大会議室でコンサートを行いました。

音楽の取り組みを月1回、15年続けてきた園生が歌と合奏を発表し、所沢神輿彩女會(めい)さんが和太鼓を、扇式門(あきつ)さんがソーラン節、糸首会(いと)さんが箏曲を披露してくれました。また職員がリコーダー・フルート・クラリネットの演奏をしました。

地域のみなさまを中心にあきつの方々がご来場くださり、会場は満員。あたたかな拍手をいただきました。

当園ホールではバザー、そして認定こども法人O'Leary(就労継続支援B型事務所)さんがパウンドケーキを販売し、完売となり大盛況でした。

今回のコンサートを開催するにあたり、ボランティアとしてご参加してくださった方々をはじめ、多くの方々に協力いただきありがとうございます。

来年は新緑のころの開催を予定しております！
す！
す！
す！



職員も演奏に参加



人生の節目の時に

飯野順子

元号が「令和」と変わる節目の時となりました。その手話は、未来に向かって、花のつぼみが開いていくイメージだそうです。それぞれの人生には節目の時があります。

ある日の秋津療育園職員の昼食に、ふつらしたシソづけの梅干しが出ました。この梅の実は、秋津療育園の入口左手にある淡いピンクの豊後梅です。園生のお一人が20歳の成人のお祝いにお父さんと植えたそうです。通称Kさんの梅干し、それから約40年、樹齢を刻んだ幹は風格があり、香り立つ高貴な梅の花は、「光琳」の絵のようです。

また、「Sくんが1/2成人式をしました」と聞きました。若い芽が空に伸びて、大きく育ってゆく姿が浮かびました。更に、「還暦」「古希」などのお祝いの時を迎えた方もいます。そのお一人Oさんは、「還暦」までの貴重な日々を振り返り心に刻みながら、次の文を書いています。

還暦を迎えて M.O
これまで育ててくれた、お父さんお母さんありがとうございます。
昔お父さんに「いい男になるにはどうすればいいか」と聞いたら、「学校まで出ることができて良かった。これから第二の親と第二の人生を少しずつ一歩一歩、歩んでいけたら良いと思う。やりたこととは大きな声で言え。あきらめたらダメだ。おかげ様の気持ちで、命を大切にしろ」と言った。
僕は、秋津というかけがえのない仲間たちと出会えることができた。いつまでも、この時代を仲間たちと大切に生きた。いと思う。お父さんの言葉とともに...

「還暦の時を華やかに彩るのは、Oさんご希望の「あん肝」が添えられた「祝膳」(写真)です。メッセージカードには「還暦おめでとうございませう。今日は心をこめてお食事をつくりました。どうぞゆっくり召し上がってください。これからも元気に楽しくお過ごし下さい。栄養課一同」とあ

ります。栄養課では、一日三食の食事をはじめ、季節の行事食、郷土料理や世界の家庭料理、選択メニューやデザートバイキング等々、「第二の親」として託された生命を「食」の立場から守って下さっています。

「かけがえのない仲間」としての園生同士の思いやりや絆の強さの数々のエピソードも、職員の方から伝え聞きました。いつか、ご紹介できたらと思っています。

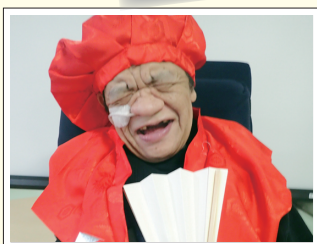
祝 古希・還暦

新たに3名の園生さんが還暦を、2名の園生さんが古希を迎えられました。おめでとうございます。

Oさんと祝い膳



(1棟)還暦のお祝いで赤いちゃんちゃんこを着たOさんは、たくさんの人からお祝いされて嬉しそうに笑っていました。思い出の写真を集めたDVDを皆で見えて、色々な思い出話をしてお祝いました。(喜友色)



赤い帽子がお似合いのOさん

(3棟)還暦を迎えるにあたり自らパソコンで思いを書いてくれました。(上部掲載)

誕生会で読み上げる。その内容に感動して泣いてしまった園生を何人か見受けました。又、職員も涙ぐむ姿も見られました。ちなみに手紙を代読した私も読みながら感動し、声が震えてしまいました。(松崎智)



小平特別支援学校
秋津療育園
こぶし学級

小学部
卒業しました!

今年、1棟では2名の園生さんが卒業を迎えました。

小学6年生のGさんは1棟にて、中学3年生のAさんは本校にて卒業式に出席しました。2人ともはじめは緊張を見せましたが、ご家族の方や先方から「卒業おめでとうございます！」と声をかけられると、嬉しそうに笑って応えていました。4月からは、それぞれ中学と高校に入学します。



「卒業おめでとうございます」ご家族の方や先方、職員から

昭和55年小平養護学校(現小平特別支援学校)秋津療育園こぶし学級ができました。左は第1回目の入学式の写真です。よく見ると左端に「校歌」が貼られています。みんなこの校歌を歌って就学していました。今も懐かしく聴く園生さんが大勢います。



通園センター便り

新年1月には初詣を清瀬市の日枝神社6日間に分かれて参拝しました。雨天中止の予定で計画しましたが、今年も中止なく参拝することができました。

2月は節分、豆まき、3月はひな祭りとし季節行事を楽しみ、迎えた新年度。4月1日に入所式をとりおこないました。

今年度の新規利用者は4名。皆さん、小平特別支援学校に卒業生であり、ご家族同士、顔見知りで、緊張しながらも笑顔の多い入所式となりました。小平特別支援学校から学年教諭の佐藤先生に参加して頂き、来賓挨拶、そして、4名それぞれの紹介を頂きました。

新入所者にとって、学生時代を終えて迎える新生活の始まりです。スタッフ一同、一日でも早く馴染めるように、また、安心して生活できるよう努めていきたいと思ひます。

式の序盤は緊張していた先輩利用者の皆さんも通園の歌「ららら通園」で職員と共に通園紹介として歌い、いつものペースが出てきたようです。

5月から新年号の「令和」となります。登録者19名となった通園センター。

新たな時代を利用者19名、スタッフ一同、それぞれの色を出し合い、楽しんでいきたいと思ひます(野川)



リハビリテーション室 リハだより

リハビリテーション室には、「みんなで一緒にあそび隊」と名付けた、あそび専門チームがいます。名前は「重い障害があっても、みんなと一緒に遊んで欲しい」との願いからつけられました。

重症児者の活動は介助が必要ですが、「どうやって自分の力を発揮して、参加してもらうか」ということを考えたり、重症児者が使いやすいちやを作る活動をのりハ便りでご紹介も、遊び隊が制



工夫をした、おもちゃを作っています。以前紹介したプレイトンネ作したものです。

今年の1月は、力使ったステンドグに照らされるとセ壁に映ってとてもタイプの車椅子のた光の色が変わる

ラーセロハンを使うでした。日光ロハンの色が床や綺麗でした。ベッド方でも、照らされると、あれ?と少し不思議な表情をしたり、キョロキョロと周囲を見回す様子が見られました。

小さな仕掛けですが、「周囲の刺激に気づき、興味を持つ」ことや「意識的に見る」ことのきっかけになれば、と思ひます。今年度も活動は継続する予定です。ぜひ訓練室に遊びに来てくださいね!(行澤)

古い写真や文献の中から、もう一度見ておきたい、読んでおきたいものを掲載します。

初めてのオムツたたみ

国分寺市立第4中学校「ボランティアクラブ」

私は、国分寺市立第四中学校の「ボランティアクラブ」の一人です。

今回こういうボランティア活動は初めてやりました。「オムツたたみ」のさそいの紙をもらったとき、「(行こうかな...やめようかな...)と、迷ってしまいました。と、そんな時、このクラブで行くことになりました。

西国分寺駅についたら、数人が集まっていた。オムツたたみなんかみんなこないと思っていたの20人ぐらいいました。

いよいよ時間てくれるおばさで、療育園へ行き電車の中で：かな、ゆかにすからすごく広い思っていたので秋津療育園に



た。その時は(すと、思いました。をうかがっているうちに静かなのは、あたりまえだと思ひました。なぜかという、全然は話せない人が、全体のうち81名、69.8パーセントもいるからでした。

話も終わり、いよいよオムツたたみの部屋へ案内されました。オムツたたみの部屋には、山とつまれたオムツ。一人のおばさんがいっしょけんめいたんでいました。もつと教室ぐらいに広いのかと思ひていたのに、たたみ20じゅうじょうかそこの小さな部屋でした。

オムツは、いろいろな人が作ったとみえ、大きさも柄もまちまちでした。

(昭和56年8月1日発行 「あきつ」より)

*現在と表現方法が異なる部分がありますが、原文のまま掲載しました



2棟 初詣



水天宮へ初詣に行ってきました。天気は快晴。人混みをさけて、のんびりとお参りすることができました

1棟 バイキング



バイキングを楽しみました。カラフルな食器に豪華なメニューを目の前に、たくさんの笑顔が溢れました

1棟 豆まき



一風変わった赤鬼と青鬼が一棟の園生を怖がらせていました。あまりの怖さ(不気味さ)に泣く園生や固まる園生が続出

4棟 書初め



半紙に一年の思いを職員と一緒に書きました

4棟 バイキング



たくさんのメニューから選んで食べる事が出来幸せなひと時を過ごせることができました



18

年	秋津療育園の出来事	世の中の出来事
平成 31 年	秋津療育園改築工事竣工式	ベルリンの壁が壊される
4 年	通園センター開所式	東西ドイツ統一
9 年	創立 40 周年式典挙行	湾岸戦争勃発・ソ連崩壊
11 年	4 病棟体制 178 床となる	Jリーグ開幕
12 年	創設者 草野熊吉氏逝去	阪神淡路大震災・サリン事件
18 年	措置から契約への切り替え	消費税 5% になる
20 年	創立 50 周年式典挙行	三宅島噴火
21 年	託児所「つひつじ園」改築工事	アメリカ同時多発テロ
22 年	通園センター移転拡充	愛知万博開催
24 年	自立支援法改正に伴い制度変更	リーマンショック
26 年	障害児者 歯科外来開始	東日本大震災
27 年	2 代目理事長 草野時治氏逝去	東京スカイツリー開業
29 年	3 代目理事長 村田篤司氏就任	消費税 8% になる
元 年	新会計基準への移行	熊本地震発生
4 代目理事長 飯野順子氏就任		

平成から令和へ

年表で見る

秋津療育園
平成の歴史



中庭の
桜
が
咲
き
ま
し
た



大沼田橋

桜のトンネル
を通ることが
できます

園から
徒歩5分
の穴場



空堀川下堀公園

園外療育で
お世話になる
都立公園です



東村山中央公園



野塩橋

桜吹雪は
遠山の金さん
もびっくり

お急ぎの
運転手さんをも
和ませる
志木街道沿い



全生園

通勤途中の桜を取材しました
おすすめの場所があったら
教えてくださいネ(池田)



東村山駅前通り

山
の
見
事
東
村
山
駅
前
通
り
の
夜
桜

近郊 桜 紀 行

開いて良かった
＜災害ベンダー対応＞

無人コンビニを導入、設置いたしました。商品ラインナップは、左側のコンビニ自販機には(おにぎり・パン・おやつ等)FamilyMartに陳列されている商品がお買い求め頂けます。

右側飲料自販機には、各飲料メーカーの人気商品がお買い求め頂けます。ご来園の際には是非ご利用ください。

FamilyMart 24H **小さなコンビニ** できまじた

療育棟 2階

「ハイスコープ」
HighScope **施設視察研修**

3月23日～29日アメリカ合衆国ミネソタ州へ、「High Scope」(ハイスコープ)を導入している施設を視察に行ってきました。

「High Scope」とはミネソタ州イランティに本部を構えているHighScope教育研究財団が開発した幼児教育プログラムです。このプログラムは就学前教育の分野で非常に優れています。特長としては主に「大人と子供の対話と関係」「学びの環境」「毎日のルーティーン」「評価」という4つの柱があります。

その4つの柱の中心にあるのが「アクティブ・ラーニング」です。「アクティブ・ラーニング」は材料、実際に触って遊ぶ、選択、子どもの言葉と思考、大人の援助の5つの要素によって、子どもの遊びの中に学びを織り込み、学びの面白さを子どもに経験させることができます。

日本では「HighScope」を導入している施設等はほぼ無く、令和2年10月を目前に計画している新規事業への新たな取り組みとして視察しました。

HighScopeには問題解決のための6つのステップがあり、そのステップに合わせて原因から振り返り、行動を言語化し、どうしたら良いのか振り返りを行います。

先生方はHighScopeというカリキュラムがあることによって、信念を曲げずに、幼児に必要な教育を伝えていけるのだとおっしゃっていました。

日本とアメリカは、法的な縛り、原理原則の部分、文化的な背景に違いはありますが、導入できる部分は大きいにあると思います。

自分自身直接支援職員ではありませんが、非常に学ぶところがあり、貴重な経験となりました。(小池 剣)

お寄せ

鈴木二郎様、山本鐵子様、安楽久子様、牧田勢津子様、柴田哲夫様、よつばの会様、豊南坂教会様、日本基督教団石神井教会の皆様、日本基督教団東村山教会の皆様、立正佼成会東村山教会の皆様、明治学院の皆様、石神井教会社会部の皆様、女子聖学院の皆様 御寄付をたまわりまして誠にありがとうございます。皆様方の温かい御支援と御協力に、あらためて心より厚く御礼申し上げます。皆様の御寄付を貴重な財源として、園生のために活かしていきたいと思っております。今後ともどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

編集後記

春風の心地よい季節になりました。ジャケットを羽織ると少し汗が垂れてくるので、温暖化が進んでいるのかなと思う反面、4月上旬には地域によっては雪が降ることもありました。日々変化する環境や、年号が新たになることに適応できるようにしていかないと、と思うこの頃です。

あきつ 第 621 号

E-mail : jimukyoku@tendoukai.net
HP : http://www.tendoukai.jp

発行人 / 飯野 順子
発行 / 年4回 1・4・7・10月発行